

熊本県災害調査支援が 地方創生SDGs優良事例に選定

熊本地震における 罹災証明書の発行業務をクラウドで支援

令和2年度地方創生SDGs
官民連携プラットフォーム
官民連携優良事例

UPWARD 株式会社 殿

事例名：【システム無償提供による被災地支援】
位置情報×CRMの独自技術で
罹災証明書のスピード交付を実現

貴団体はSDGsを通じた地域課題の解決等に向け
官民連携により積極的に取り組み
地方創生SDGs官民連携プラットフォームより
優れた取組として評価されましたので
ここに証します

令和3年1月14日

地方創生SDGs官民連携事例選考委員会
委員長 村上 周三

地方創生SDGs
官民連携
プラットフォーム
内閣府地方創生推進事務局

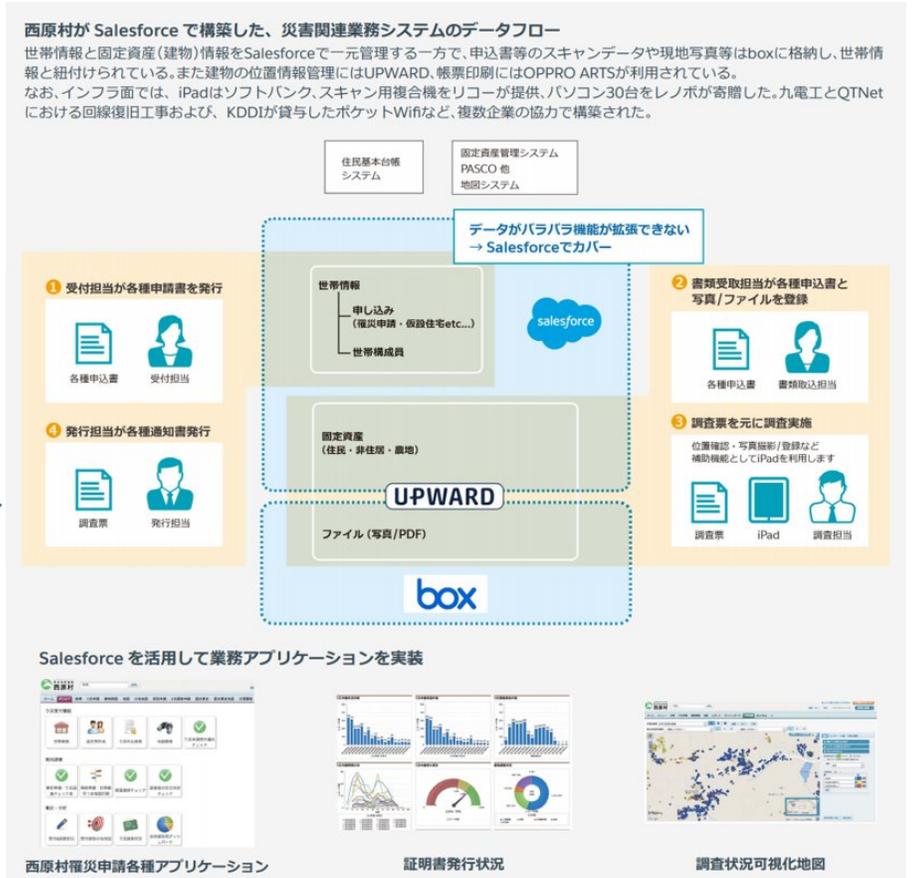


熊本県阿蘇郡西原村



熊本県阿蘇郡西原村
業種：自治体
業種詳細：熊本都市圏と阿蘇カルデラの間に位置する自治体。2016年4月に発生した熊本地震では多大な被害を受けた。
世帯数：2,558世帯(2017年6月現在)
導入クラウド
Sales Cloud Salesforce Platform
活用用途
災害関連業務の迅速化、情報管理の正確性向上、情報共有の促進

熊本地震の罹災証明書発行を短時間で完了 Salesforceで行政サービスの品質を向上



(株式会社セールスフォース・ドットコムの記事から抜粋)